

令和6年度
第52回 沖縄県特別支援教育研究会 研究大会 〈一次案内〉

※本研修は、教育公務員特例法に基づく研修受講履歴記録の対象となるものです

- **大会主題** 沖縄県における持続可能な特別支援教育の質の向上を目指して
～知的障害児の各教科等を通じた多様な学びの保障～

- **開催趣旨**

近年の高度情報化やグローバル化といった急速な社会的変化、また新型コロナウイルスの流行に伴う社会構造の転換など、私たちはまさに予測困難な時代に直面しています。そのような社会においても子ども達が自らの生きる力を高め発揮し、主体的に社会に参加できるよう、特別支援教育においてはこれまで以上に質の高い教育の展開が求められています。

2022年9月、国連の障害者権利委員会が、障害者の権利条約に対する我が国の審査結果として、「障害のある子が分離された教育が続いている」などとされ、すべての子どもに対してインクルーシブ教育を確保するよう勧告。それを受け、文部科学省は多様な学びの場による特別支援教育の中止は考えていないとし、インクルーシブ教育システムの一層の推進に努めるとしています。

また、現行の学習指導要領では小・中学校特別支援学級及び特別支援学校において、各教科の内容の一層の充実による学びの連続性を重視した対応が必要とされています。

本研究会として、共生社会の実現に向けて知的障害のあるすべての子ども達の各教科等を中心とした多様な学びと多様な学びの場をどう保障するのか、県内各地からの実践報告や協議を深めることを通じて互いに研鑽を深め、専門性を高めることにより、本県における持続可能な特別支援教育の質の向上を目指していきたいと考えています。

- **期 日** 令和6年12月13日(金)
- **開 場** 県立名護特別支援学校 体育館 他
- **主 催** 沖縄県特別支援教育研究会
- **後 援** 沖縄県教育委員会(予定) 名護市教育委員会(予定)
沖縄県特別支援学級・通級指導教室設置学校校長会(予定) 沖縄県特別支援学校校長会(予定)
沖縄県特別支援学校 PTA 協議会(予定)
沖縄県情緒障害教育研究会(予定) 那覇・浦添地区中学校特別支援教育研究会(予定)
- **参加者** 幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等の教職員、保育園の職員、
障害のある子を持つ保護者やご家族、そのほか特別支援教育に従事または関心のある皆さま
- **参加費用** 500円

- **日 程** ※下記の日程については、令和6年6月現在での予定で今後変更の可能性があります。

時間	9:30-	9:45- 10:35	10:40-12:15	12:25-14:30	14:30-16:30	散会
日程	受付	公開授業 (2校時)	休憩・研修動画視聴・教材見学等	開会行事 記念講演	分科会	

※昼食は各自でご用意ください。昼食会場はランチルームを開放いたします。

- **記念講演**
演 題:「 未定 」 講 師: 綿貫 愛子 氏 (NPO 法人東京都自閉症協会 役員)

- **分科会とテーマ**

研究大会では下記の7つの分科会において、小中学校特別支援学級・特別支援学校より実践事例を持ち寄ります。また、分科会ごとのテーマに沿った研究協議が行われ、専門家による指導助言を受けます。

分科会	テーマ
① 各教科の指導(小学校段階)	各学年の学びの連続性と系統的な学習内容による教科別の指導の在り方
② 各教科の指導(中学校・高等学校段階)	各学校間の学びの接続を意識した教科別の指導の在り方
③ 各教科等を合わせた指導 特別の教科 道徳・特別活動・総合	生活年齢に応じた生活に必要な生きる力の育成を目指した各教科等を合わせた指導 社会生活で必要な基礎的な部分の定着及び個性の充実を目指す授業づくり
④ 自立活動	一人ひとりの教育的ニーズに応じた知的障害児に必要な自立活動の指導
⑤ キャリア教育・進路指導	義務教育段階からの一貫したキャリア教育の充実
⑥ 交流及び共同学習	共生社会の実現に向けた交流及び共同学習
⑦ 特別支援学級における就学支援	校内就学支援委員会の充実-学びの場の見直し、柔軟な対応の在り方-

《問い合わせ》

令和6年度 沖縄県特別支援教育研究会
事務局長 諸見里知恵 会計 屋比久妙子

沖縄県立名護特別支援学校(名護市宇茂佐760番地)

TEL: 0980-52-0505 MAIL: okitokuken@as.open.ed.jp
FAX: 0980-54-1486 HP: <http://www.okitokuken-as.open.ed.jp>→

